

# 行政 トピックス



## ますます便利に！快適に！ JR山陰本線複線化完成

### —山陰本線複線化開業記念列車 出発式・複線化記念イベント—

3月13日、JR園部駅において、JR山陰本線複線化開業記念列車出発式が開催されました。三都府知事、佐々木南丹市長、栗山

亀岡市長、寺尾京丹波町長らによるテープカットの後、この日一日駅長を務めた南丹市のイメージキャラクター「さくらちゃん」の合図で多くの乗客や鉄道ファンを乗せ、記念列車が京都駅に向けて出発しました。

また、3月14日にはJR山陰本線複線化記念イベントを園部駅西口で開催。たくさんの親子連れが、緑とオレンジのカラーリングから「かぼちゃ」の愛称で親しまれた113系車両のペーパークラフトやストーンペインティングを体験しました。ミニ鉄道の運転コーナーでは、駅のプラットホームに正確に電車を停止させようとするちびっ子運転士で溢れました。



▲熱心に説明を聞く参加者（八木農村公園水室の郷）



▲ペーパークラフトで113系車両を作成する子どもたち

## 戸別所得補償制度地域説明会

2月22日から26日まで戸別所得補償モデル対策事業の説明会を市内4会場で開催し、農事組合や集落農組織の関係者ら255人が参加。近畿農政局職員の説明に多数の質問が出されました。この事業は、水田を有効活用して麦、大豆などの作付けの拡大や主食用米の環境整備を図り、同時に水田の洪水防止機能、水源涵養機能など多面的な機能を維持する取り組みで、平成22年度から本格実施されます。

3月30日、市役所で牧野修教育長の退任式を行いました。牧野教育長は、高田中学校、園部中学校の校長を歴任。退職後は平成15年7月から園部町教育委員会教育委員会委員、同年3月から4年間、南丹市教育委員会教育長を務めました。在任中は、五ヶ荘小学校と殿田小学校の統合について地元、P.T.Aと協議を重ね、平成19年4月に実現したほか、小中学校の耐震化工事を積極的に進めるなど教育行政の推進に尽力しました。

## 南丹市教育環境整備に尽力

### —教育長退任式—



▲職員から花束を受け笑顔の牧野教育長